

令和6年度 (一社)犬山祭保存会 常任理事会

- 日時 令和6年11月14日(木) 19:00~20:30
- 場所 IMASEN犬山からくりミュージアム玉屋庄兵衛工房 2F

- 開会 会長挨拶

- 報告・相談事項

- 1 車山の整備作業時、どんでん館の保険について

- 議題

- 1 からくり町巡り振り返り (事務局・伝統文化委員会)

- 2 各委員会より報告事項

- ・伝統文化委員会 11/3子供芸能報告
1/29新春からくり夜学塾

- ・企画広報委員会 委員会報告

- ・てこ委員会 令和7年犬山祭
試楽運行の検討

- 3 11月~4月までの予定の確認
変更事項あればお願いします。

- 事務局より連絡相談報告事項

- ・12/2年末の交通安全県民運動行事
- ・観光課・警察との打ち合わせ対策
- ・2階書籍の片付けについて

- 次回開催

- 11月16日 理事会19:00~
からくり町巡り振り返り
令和7年犬山祭
- 12月5日 常任理事会19:00~
令和7年犬山祭

常 任 理 事

会 長	石 田 芳 弘	出	欠
副 会 長	澤 野 準 二	出	欠
副 会 長	今 井 満	出	欠
副 会 長	長 谷 川 国 光	出	欠
副 会 長	吉 野 茂 輝	出	欠
専 務 理 事	多 和 田 兼 道	出	欠
会 計	下 山 隆	出	欠
伝 統 文 化 委 員 長	長 井 浩 司	出	欠
副 委 員 長	丹 羽 浩 仁	出	欠
て こ 委 員 長	浅 野 裕 計	出	欠
副 委 員 長	吉 田 成 伸	出	欠
副 委 員 長	陸 浦 隆 司	出	欠
企 画 広 報 委 員 長	松 田 茂 樹	出	欠
副 委 員 長	齊 木 治 郎	出	欠
副 委 員 長	前 田 貴 史	出	欠
副 委 員 長	林 昭 夫	出	欠
副 委 員 長	梅 田 安 明	出	欠
副 委 員 長	小 島 真 人	出	欠
か ら くり 文 化 振 興 部 長	加 藤 か お る	出	欠
事 務 局 長	柴 田 憲 一	出	欠

第5回令和6年度 (一社)犬山祭保存会 常任理事会 議事録

● 報告・相談事項

1 車山の整備作業時、どんでん館の保険について

- ・車山組、車山こわし時、車山蔵、車山自体の保険内容の見直しが急務
実際の事故や、損害を見越した保険適用の内容のものにするために
どのような保険会社、保険があるのかご存知のところがあれば皆さんで共有していく。
理事会時においても理事の皆さんに確認する。

● 議題

1 からくり町巡り振り返り

伝統文化委員長 別紙資料(第8回からくり町巡り総括)参照

- ・特に初日の駅前でのチラシ配りや誘導の重要性に気が付かされた。
犬山駅西口交差点などにも誘導員を配置するなど来年も継続し必要な誘導を計画する。
- ・本町実演場所の見学者の交通整理が危険であったため次年は改善が必要。
実演場所、当日の本町通りの交通規制、城下町にあったからくり町巡りのあり方を検討する必要がある。
- ・スタンプ帳は有効的で好評であった。ただ大きさが大きいので、用紙がどうしてもA3で2枚必要になる。
スタンプのサイズを小さくしスタンプ帳もコンパクトに、冊数を減らす改善が必要。
13の車山持ち町内以外にも、3つの練り物、犬山中学・高校とからくり館(座敷からくり)を新たに加え
作成する。
*オープニングの今仙会場での玉屋氏の実演や、学生らの実演のスタンプもあると良い。
- ・英語版の案内チラシがあると良いという声を聞いたので、来年は作成できるように計画する。
- ・チラシ、ポスター、備品の今年の実績と残数を記録したので、来年の発注などに活かしていく。

2 各委員会より報告事項

伝統文化委員会

- ・11/3子供芸能報告

[本町]

当日はあいにくの雨で予定していた子供達の金襴袴が着用できず残念であった。
下山5人、てこ、子供連、その親が参加した。
この会に参加して、触発されて月一でお囃子の練習をするようになった。

- ・1/29新春からくり夜学塾

詳細が判明したため、次回の理事会で募集をする
披露する会場には高さの制限が3m20~50cmのため注意する。

企画広報委員会

- ・からくり町巡り時の物販の収支報告。
2日間好天に恵まれ、新商品の缶バッジ、ハンドタオルは概ね好評であった。
からくり町巡りについては、チラシ配布や、道案内など実施。

てこ委員会

- ・試楽祭について
昼の運行計画は白紙に戻した。
夜山の13輦揃えについては各町内でこ委員27名に意見を求めた。
13輦揃え継続が19名
継続は不可でもやむなしが4名
城・駅前分散 が4名
の結果、てこ委員会として13輦揃え継続の方針で決議した。
理事会にてこの結果を報告し、審議していく。
- ・城前広場のキャパに対し観覧者数が多すぎる。立ち止まる人のため流れずたまるため
これを常時流す方法か、城前広場に入ってくる人を規制し減らす方法を考える。

- 定点観測した動画を見ると中央あたりの人々がかかなり早い段階から動かない。
- 町内の警護、てこが警備する。
- それは我々が実施するものではないのではないか？
祭を粛々で行うことが優先である。
- 行政・警察・保存会全てが納得できる策でない限り、押し通せばそれはそこの責任ということになる。

● 事務局より連絡相談報告事項

- 12/2年末の交通安全県民運動行事
犬山警察署からの連絡文を紹介し参加を要請。
- 観光課・警察との打ち合わせ対策
11月まつから12月にかけての機会を観光課に申請し早期に準備していく。
- 2階書籍の片付けについて
書籍希望者が出たため、今一度処分の時期を延長します。
- 犬山市総合大学敬道館公開講座のご案内。

● その他

石田会長より

玉屋庄兵衛氏の犬山名誉市民への推薦の活動に際し保存会でも応援の体制をとっていく提案。

検討をいただき次の理事会でも、理事の皆さんに理解を求めていきます。
常任理事においても検討をいただきたい。

● 記録日

令和6年11月14日

● 記録者

事務局 柴田